

特異な曲りを示すが、どれも 1 本の維管束が走るだけである。*Osbeckia*, *Oxyspora*, *Memecylon* の各属での葯には葯隔の伸長による附属体があり、*Memecylon* 属の附属物には蜜腺がある。花弁は開花前には回旋（片巻き）し、其の葉跡は 1 本しかない。がく片は蕾時に敷石状（擦り合わせ状）に配列し、3 本の葉跡が入る。

○アキノキリンソウの白花品（浅井康宏） Yasuhiro ASAI: On a white-flowered form of *Solidago virgaurea* L. ssp. *asiatica* Kitam.

鳥取市在住の清末忠人氏は、同市の鳥取砂丘附近で白花のアキノキリンソウを採集された。本品については、嘗つて故檜山庫三氏が、同氏から送付されたものに基づき新品種と考定されていたが、未発表となっていたものである。頃日、筆者は清末氏から、その副品に当る標本の提供を受けたが、故檜山氏の意志を尊重し、筆者の責任で次のように記載しておきたい。檜山氏も書信の中で、“黄花品の白花は珍しい”と述べておられるが、アキノキリンソウの白花の傾向のある一品と思われる。なお、本種の白花品については、既に飯沼慾斎の草木図説 17 卷、第 36 図アキノキリンソウの解説中に“又一種白花の品あり”と記されており、従って古くから注意されていたことがわかる。御教示下さった久内清孝先生に深謝する。因みに、本品の和名シロバナアキノキリンソウは清末氏の命名に係る。

（東京歯科大学）

Solidago virgaurea L. ssp. *asiatica* Kitamura form. **albescens** Hiyama in lit.
Flores albescentes. Cetera ut in typo.

Nom. Jap. Shirobana-akinokirinsō (T. Kiyosue, 1960).

Hab. Honshū; On sunny sandy places of Tottori dune, Prov. Inaba (Nov. 3, 1960, T. Kiyosue—type in TI).

○高等植物分布資料 (61) Materials for the distribution of vascular plants in Japan (61)

○シムラニンジン *Pterygopleurum neurophyllum* Kitag. 関東・大阪・四国・九州の一部に自生が知られているが、筆者は 1968 年 8 月愛知県知多郡美浜町野間で、本種を数株見つけることができた。自生地は波打ち際からわずか 10 m 余りの湿地で、セリ・チゴザサ・シロバナサクラタデ等と混生していた。あきらかにこの湿地は、かなり塩分を含むものと思われ、本種の生態上興味深い。尚、標本を確認していただいた杉本順一氏にお礼を申し上げます。

（愛知教育大高校課程生物 中西弘樹）